

# 沖縄県教育大綱の骨子(見直しイメージ)

## 大綱策定の趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、沖縄県の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、その目標や施策展開の方針を定める。

## 大綱の対象期間

「沖縄21世紀ビジョン基本計画」の前期後期実施計画である「沖縄21世紀ビジョン実施計画」と整合を図るため、平成2729年度から平成2833年度までの5年間とする。

## 教育の目標

## 施策展開

創造性・国際性に富む人材と生涯学習の振興

自ら学ぶ意欲を育て、学力の向上を目指すとともに、豊かな表現力とねばり強さをもつ幼児児童生徒を育成する。

平和で安らぎと活力ある社会の形成者として、郷土文化の継承・発展に寄与し、国際社会・情報社会等で活躍する心身ともに健全な県民を育成する。

学校・家庭・地域社会の相互の連携及び協力のもとに、時代の変化に対応し得る教育の方法を追求し、生涯学習社会の実現を図る。

幅広い教養と専門的能力を培うとともに、高い公共性・倫理性を保持しつつ、時代の変化に合わせて積極的に社会を支え、改善していく資質を有する人材を育成する。

1. 潤いと生きがいのある生涯学習社会の実現
2. 自ら学ぶ意欲を育む学校教育の充実
  - 主体的・対話的で深い学びを実践する授業を推進し、能動的な学びを通して確かな学力を育成するため、教育指導力の向上を今まで以上に推進
  - 生涯を通じて運動に親しむ態度の育成や健康で安全な生活を送るための基礎を培う体育・スポーツ、健康教育の充実
  - 沖縄県の産業振興を担う人材育成のため、専門校高等において産業界・経済団体等と連携した実践的な職業教育を推進
3. 多様化、高度化する社会の変化に対応した教育の推進
  - 「基盤人材」を育成・輩出するための高等教育を受ける機会の創出・環境整備等、諸施策の推進
4. 教育の機会均等を図るための子どもの貧困対策の推進
  - 子どものライフステージに即して切れ目のない総合的な子どもの貧困対策を、引き続き、推進

5. 地域を大切にし、誇りに思う健全な青少年の育成

放課後児童クラブについては、地域のニーズに応じたクラブの設置促進や公的施設の活用による利用者負担の軽減

6. 家庭・地域の教育機能の充実

7. 豊かな感性を育む文化の継承と発展

沖縄伝統空手・古武道の神髄を保存・継承・発展させる取組の推進

8. 新しい時代を展望した教育行政の充実

9. 健康な体をつくり県民が輝くスポーツの振興

東京オリンピック・パラリンピックに向けて、県出身日本代表選手を育成するための支援の強化

10. 私立学校教育の振興

11. 大学教育の充実と基盤の強化

12. 大学による社会貢献の推進